

(別紙4(2))

事業所名 グループホームよつば

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 1 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	定期的なモニタリングを行っていく	カンファレンスにてケアプランの内容に沿って実行できているか検討、モニタリングを行っていく。	カンファレンス用紙を変更し、ケアプランが実践できているかのチェック項目を作る。 5か月ごとに行われるケアカンファレンス内にて、モニタリングとして適切に記録に残す。	6か月
2	35	備蓄保管場所の確保 備蓄の追加購入、内容の充実	3日分の備蓄を1週間分に追加購入内容の充実を図る。 又、保管場所を確保できるように5S活動を進めていく。	整理整頓を行い不要物の処分し、備蓄の保管場所を確保する。 今までの災害から必要な物を学び、物資を充実させる。 1週間分の備蓄を追加購入する。	6か月
3	2	地域の求めるニーズの把握 認知症カフェの認知度を増やす	地域とのイベント、認知症カフェの継続、さらに内容の充実を行う。	認知症カフェでのアンケート、運営推進会議で地域のニーズを聞きながら内容の充実を図る。	6か月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。